

市民

活

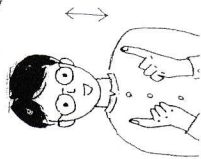
動

団

体

紹

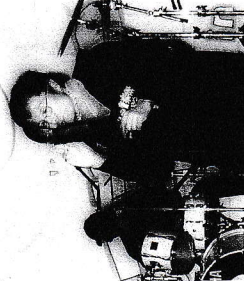
介



栗原手話サークル
事務局 千田 春夫
手話に係わって

手話を初めて見たのは、二十一歳だったのか？ 障がい者の働ける農場を作ろうというボランティア活動に参加しているときだった。それから、三十年が過ぎ、手話通訳としていこうとなると、思ってたより大変だった。この栗原（築館）に住むようになったら、この手話サークルに入会してから、二十二年が経ってしまっただけ。昔は、人数も多く、活発な色々な行事を主催したり、宮城県内の各地で手話劇を発表することができました。今日、人数も減り、サークルを聞いても、おもしろい人が集まってくれません。でも、手話を覚えて、手話を話したいという思いの名と、細くでも長く活動があることを考えています。手話を覚えて、聴覚障害者と本音を話しかけたときの感動を、多くの人に伝えることがしたいと思っています。

連絡先
090-9423-0314



中国語学習会 代表 長谷川 美子
011-6846-1123
いっしょに中国語を勉強しませんか？

你好！ ニーハオ こんにちは！
私達中国語学習会は、月に三回、土曜日の夜七時から楽しく中国語を学んでいます。現在のメンバーは、来日してから十五年以上という日本語ペラペラの中国人講師 伊藤愛恵先生、仕事で中国に滞在した事のある中国語ペラペラのKさん、中国に関係した仕事を待つ御家族がいらっしゃるMさん等、色々な中国語に興味を持つメンバーで、毎回楽しい学びの時間を過ごしています。築館町の隣に、お嫁さんが中国に赴任体験のある倉原 俊一先生を講師として始めて、中国語講座が基となって現在まで続いています。母語以外の言語を学ぶ事は、毎日も心もリフレッシュできるという日々の生活に、4コマポロリ良い事だと感じています。あなたもいつか中国に学んでみませんか？ 御参加をお待ちしています。御挨拶 ありがとうございます。



宮城県中小企業家同友会
事務局長 伊東 威
よい会社・よい経営・よい地域を
目指し活動しています
(栗原市民活動支援センターは私たちの活動拠点です)

私達中小企業家同友会は、中小企業経営者や自営業者の方々と共にする団体で、全国で2000名、宮城県で1050名、栗原支部では53名が活動しています。隣の大崎市の活動に参加していた近代支部長の堀ひらの・平野勝社長をはじめとする著名な地元経営者の方々の熱意で、2004年に設立され、来年で支部設立10周年を迎えます。

県内の支部でも「農業」に関わる業種の会員割合が高いのが特徴で、県産品を高く買収企業から次々と生まれています。

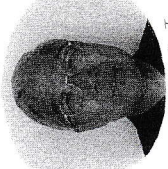
現在は、第二支部長の岡本レオ、高橋寛社長を中心に「企業経営をテーマに語りあひ共に成長発展しよう」「自社だけでなく地域のためにならなければならない会社になること」を各員業に、毎月の理事会を例え、大崎と登米の支部と連携した共同歩調活動を行なっています。

この栗原市民活動支援センター(以下市民活動支援センター)は他の地域に比べても、利用料が安く設備がきれいな施設で、私達栗原支部にとってなくてはならない活動拠点です。おかげで、年間予算も企画や講師などに多くを差支えることができ、質の高い学びを継続できている。



これからは私達だけでなく地域の多くの人々にとってなくてはならない市民活動支援センターであってほしいと思います。

連絡先：022-3355-2771



IT同好会
フレッツユビオール会 会長 高橋 剛
連絡先 011-830-1282
パソコン「教之会」学習会

目的
一 学習活動を通してパソコンへの関心を高め広げる。
二 高齢者・障害者を受け入れニーズに応える。
三 将来において「パソコンのボランティア活動」参加の人材育成につなげる。

- 活動の内容
- 主にワード・エクセルの初級の学習。
 - 資格試験 旬リワード・エクセル二級から四級まで。
 - 今まではパソコンに敵対したことのない人、興味ある人、ない人、障害を持っている人、中高年の人達への「教之会」学習。
 - 生活に密着したインターネット・デジタルの学習。

- 学習状況
- 楽しい学習会 健康も重視し、初める前にローマ字の発声練習を行う。
 - 中間時「コーヒータイト」設け 歓談する。

